|  |  |
| --- | --- |
| **17**（月） | ある、おろかな |
|  | **Iコリ1章18～31節**　のことばは、びるたちにはかであっても、われるたちにはのです。(18) |
|  | Remnantはイエスがキリストだということをしする「のことば」を、しましょう。にえられているのでをして、とのでしむしかないは、のことばをおろかにたです。、のようなをって、にものをえるしかありません。それなら、Remnantはどんなをすればよいのでしょうか。１つ、のをにえるをしましょう。、、のえが、のたましいと、のにとなってをおろしています。のことばによってでなければ、このからされることはできません。２つ、のをえるをしましょう。がくださったやぐら、、しるべのをりめれば、のたましいとがかされます。そして、のをえるえをわうようになります。３つ、のをえるをしましょう。のによってでなければ、と、をかすことはできません。このえは、にわり、とつながってにります。「のことば」をしたRemnantのさんは、のけをつのではなく、のめをけて、のをかすえをわいましょう。 |
|  | のめをけて、のをかすになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.06.09.1部 |
| **18**（火） | レムナントがずるべき |
|  | **Iコリ2章1～12節**　なぜならは、あなたがたので、イエス・キリスト、しかもにつけられたキリストのほかには、もるまいとしていたからです。(2) |
|  | Remnantのには、いろいろなことがえとをしてにされていきます。にされたとおり、をしてたましいのいところにりみます。したがって、Remnantのにのみをけるがあります。のみをけたRemnantは、とにつまずくことがありません。かえってをかします。Remnantがずっておくべきつがあります。１つ、のがのになることです。そのでがえてくださったタラントをして、みことばをしてえをつけましょう。そのとき、とりので、すべてをつけることができます。２つ、のがらないのうちにあるされたことをわいましょう。そのとき、がRemnantにだけえられた「ただ」がえます。３つ、は、によってすべてのことをえてくださいます。Remnantはののではなく、のをけたです。とするりのにすべてがあることをしましょう。そのとき、のえをわうようになります。Remnantはのをって、あらかじめのえをけましょう。ののことでなく、のことをっているRemnantは、キリストだけをしするようになるでしょう。 |
|  | 、のにあるすべてのとののことがられて、まことのとのことだけがりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.06.09.2部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **19**（水） | をっているレムナント |
|  | **創37章1～11節**　たちはをねたんだが、はこのことをにとどめていた。(11) |
|  | RemnantとTCKがずえてほしいことがあります。に、にあるやぐらがされることです。なぜなら、がRemnantとTCKをりとしててられたからです。は、このやぐらをかして、をしげていってくださいます。これがRemnantとTCKがむです。それなら、ののRemnantはどんなをしたのでしょうか。１つ、ヨセフとモーセはいからあらかじめされました。これがをかしたRemnantのです。２つ、ダビデは、サムエルからがになるということと、の、についてのをいて、あらかじめしました。Remnantがされていれば、どこへってもなになるえをけます。３つ、エリシャはめからので、あらかじめされていました。ダニエルは、イザヤのをって、あらかじめして、のでをめました。パウロは、にってRemnantをあらかじめさせました。Remnantはがされたをって、あらかじめしましょう。はをっているRemnantをしてをしげてかれます。 |
|  | 、このにのをけて、ののことをしげてください。すべてのをってください。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.06.15.レムナント伝道学 |

|  |  |
| --- | --- |
| **20**（木） | をわう |
|  | **使1章3節**　イエスはしみをけた、くのかなをもって、ごがきていることをたちにされた。にわたってらにれ、ののことをられた。 |
|  | ののの50%は、しくてしいとしています。そのは、としさので、のをらずにきていきます。このようなとき、Remnantはをかすタラントをしましょう。Remnantのは237とうようにして、これからつは5とうようにしましょう。それなら、Remnantがけるえはでしょうか。１つ、キリストがのにぺきなやぐらをててくださいました。Remnantはここに24すればいのです。ので、がくださったビジョンに24するのです。これがドリームです。２つ、そのときから、がかれるをくようになります。これが25をわうRemnantのです。のかたちをねてけるをくのですが、これをイメージといます。３つ、Remnantがくごとにかすしるべがてられます。そのとき、のがてます。にえるではなく、のがかれるとおりにくのです。Remnantがくには、いろいろなことがあります。しかし、どんな、、も、をめることはできないということをえておきましょう。はずRemnantをして、にをえられます。 |
|  | 、どんな、、のでも、イエスがキリストというをわうことができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.06.15.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **21**（金） | にするとにする |
|  | **Iコリ3章1～9節**　あなたがたは、まだのだからです。あなたがたのにはねたみやいがあるのですから、あなたがたはのであり、ただのとしてんでいることにならないでしょうか。(3) |
|  | Remnantにえがないは、えをけることができないにいるからです。えをけることができないからけして、えのにきましょう。がえてくださるえのは、とをってつになったがまるのです。、Remnantがっておくべきことがあります。１つ、がであるをりましょう。はのです。Remnantにはのこと、の、のがです。２つ、Remnantはのであり、をえるです。のろいのにいず、ののにいましょう。プリスカは、コリントのをめてをかしました。３つ、をかすとしてちましょう。ヨセフはのポジションにったとき、ポティファルとその、のたちをつけませんでした。はこのようなヨセフをして、をかされました。Remnantがっているは、にくならないために、いつものにちましょう。Remnantはくれることなく、をかすりをめましょう。はそのりをしてをててくださいます。 |
|  | 、にするではなく、にするになりますように。いつもえがないではなく、のにいることができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.06.16.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **22**（土） | をにてよう |
|  | **Iコリ3章10～16節**　あなたがたは、がのであり、のがのうちにんでおられることをらないのですか。（16) |
|  | Remnantはにをてましょう。そのために、りのをして、えをけましょう。Remnantがするつのがあります。１つ、やしのをりましょう。それでこそ、ほかのをやすことができます。をれてにえられた、にりつかれていをする、のになっているをでやしましょう。２つ、Remnantのをりましょう。それでこそ、Remnantをかすことができます。イエスがキリストでなければならないと、りとの、ののことをにえるのです。３つ、のにTCKのをりましょう。それでこそ、TCKをてることができます。りのでなのきをけましょう。がふさがったときは、のターニングポイントをつけましょう。そして、のローマをつけましょう。Remnantはがであるのです。のがRemnantのにおられます。このをりでわって、がくださるをしましょう。そのとき、Remnantにをかすがえられます。 |
|  | 、ににをててください。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.06.16.2部 |